

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ファクトリーミズキ
住 所	京都府舞鶴市字鹿原209番地の3
電話番号	0773-63-5030

事業所番号	2612700258
管理者名	鈴木 令子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 舞鶴市リサイクルプラザ 実施日程 令和5年4月1日～令和6年3月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 プラスチック類の手選別作業 利用者数 等 利用者8名 職員2名	<活動の様子> 
<目的> 舞鶴市リサイクルプラザでのプラスチック類は、舞鶴市からの委託を受けて行っている作業で、地域のリサイクル活動に貢献している。 毎日決まった就労ができ、生活の安定につながっている。	
<成果> 舞鶴市からの委託金により、利用者の最低賃金が補償できている。 課題点については、利用者全員作業をこなす能力はあるが、それぞれの障害特性、性格により支援の方法が異なるため、よりよい作業環境を作るため、どのように支援をしていくかが課題となっている。	

連携先の企業等の意見または評価

委託契約では1日あたりの従事者数が決まっており、必ず配置できているので、信用を得ています。 毎月打合せ会議の場が設けられており、その都度問題の報告や課題等を話し合い、対応できているので、今後も継続していきたいと考えています。			
連携先企業名	舞鶴市リサイクルプラザ	担当者名	大機

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ファクトリーミズキ	事業所番号	2612700258
住 所	京都府舞鶴市字鹿原209番地の3	管理者名	鈴木 令子
電話番号	0773-63-5030	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 舞鶴市リサイクルプラザ 実施日程 令和5年4月1日～令和6年3月31日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 報連相を確実にし、協力体制の大切さを伝え、勤労観を養っている。 利用者数 等 利用者8名 職員2名	<活動の様子> 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 個々の特性にあった作業をしてもらい、能力向上を目指している。 利用者にとってのメリット 様々な経験をし、社会性を広げる	
<成果> 実施した結果 得られた成果 作業能力、社会性が向上し、職業人として成長できた。 課題点 性格や障害特性上、こだわりや理解が難しいことがあり、個々にあった支援をしていく必要がある。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題 委託契約では1日あたりの従事者数が決まっており、必ず配置できているので、信用を得ています。 毎月打合せ会議の場が設けられており、その都度問題の報告や課題等を話し合い、対応できているので、今後も継続していきたいと考えています。	
連携先企業（担当者）	舞鶴市リサイクルプラザ(大機)

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 ・不適物をたまに取り損ねる。ちゃんと取れるになりたい。 ・以前とは仕事内容が変わり、やりやすくなったが、自己判断では難しい時がある。改善をしていきたい。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ファクトリーミズキ
住 所	京都府舞鶴市宇鹿原209番地の3
電話番号	0773-63-5030

事業所番号	2612700258
管理者名	鈴木 令子
対象年度	令和5年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受給制度に関する制度		0 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0 点
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
145 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 令和5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,037	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,824	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 3 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,442,174	円	利用者に支払った賃金総額	9,730,866	円	収支	711,308	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,084,128	円	利用者に支払った賃金総額	10,002,853	円	収支	1,081,275	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	決算後に確定金額掲載	円	利用者に支払った賃金総額	10,205,688	円	収支		円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 令和5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 令和5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☐
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☐
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	月 日
※学会誌等名	月 日
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☐
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2008/4/1
人事評価制度の対象職員数	2名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☒
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV）

(I) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

10,225

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

1,867

人

利用者の1日の平
均労働時間数

5.48

時間

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

10,442,174

円

利用者に支払った資金
総額

9,730,866

円

収支

711,308

円

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

11,084,128

円

利用者に支払った資金
総額

10,002,853

円

収支

1,081,275

円

(III) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勤奨

に関する制度を活用した人数

名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数

名

②うち1名は雇用継続期間が6月に達している

□

②うち1名は前年度末日まで雇用継続している

□

※登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数

名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数

名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数

名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数

名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数

名

⑦計画的付与制度を活用した人数

名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

□

計画的付与制度

□

取得した期間： 月 日～ 月 日

取得日数・時間 日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数

名

※取得した内容：

取得した期間： 月 日～ 月 日

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

□

①研修実施回数 外部 回／内部 回

対象職員数

人

うち研修受講者数

人

※研修名

研修講師

実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において

発表している回数

回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している

□

③他の事業所の視察・実習を受け入れている

□

※先進的事業者名

実施日/ 参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/ 参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数

回

※商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している

☑

⑤当該人事評価制度を周知している

☑

人事評価制度の制定日 平成20 年 4 月 1 日

人事評価制度の対象職員数 2 名

うち昇給・昇格を行った者 1 名

当該人事評価制度の周知方法

文書

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している

□

⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

□

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

□

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧国際標準化規格が制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

□

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、